

令和5年度
(2023年度)

事業報告書

社会福祉法人
稲城市社会福祉協議会

令和5年度 事業報告書 目次

1 令和5年度 事業総括	1	(2) ひとり親・児童福祉事業	15
(1) 「ふれあいセンター平尾」の移転	1	(3) 障害者福祉事業	15
(2) 「いきいき芸能大会」の復活	2	ア あおぞらスポーツ	15
(3) 就労継続支援事業の2製品が「稲城の太鼓判」の認証を受ける	2	イ 障害者社会参加促進事業	15
2 重点事業の実施状況	2	ウ 手話通訳者養成事業	15
(1) コミュニティソーシャルワークの継続実施	2	(4) 相談事業	15
(2) 会員の拡充	3	ア 心配ごと相談	15
(3) 障害者相談支援事業の充実	3	イ 介護サービス相談員派遣事業	16
(4) 地域福祉権利擁護事業の安定的な事業運営と財源確保	3	(5) 福祉有償運送事業（ハンディキャブ事業）	16
(5) 第六次稲城市住民活動計画の策定に向けた取り組み	4	7 援護事業	16
(6) 法人認可50周年記念事業の実施	4	(1) 応急援護・貸付事業	16
3 組織運営	5	ア 緊急援護費	16
(1) 役員等の状況	5	イ たすけあい資金	17
(2) 三役会	5	(2) 生活福祉資金貸付事業	17
(3) 理事会	5	ア 生活福祉資金貸付事業	17
(4) 評議員会	7	イ 総合支援資金貸付事業	17
(5) 評議員選任・解任委員会	9	ウ 受験生チャレンジ支援貸付事業	17
(6) 監査	9	8 歳末たすけあい運動事業	17
(7) 役員研修	9	9 コミュニティソーシャルワーク	18
(8) 後援名義承認	9	(1) 相談経路	18
(9) 法人認可50周年記念事業	10	(2) 支援活動	18
(10) 組織体系と各係の事業内容	11	(3) 主な支援内容	19
(11) 委員会活動報告	12	(4) 総合相談	19
ア 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会	12	(5) ケース検討	19
イ ボランティア活動推進協議会	12	10 ボランティアのまちづくり推進事業	20
ウ 在宅福祉事業運営委員会	12	(1) 養成・研修事業	20
(12) 実習生受け入れ	12	ア 点訳ボランティア養成講座	20
(13) 安全衛生管理関係	13	イ 災害ボランティア養成講座	20
(14) 稲城市社会福祉法人連絡協議会	13	ウ 傾聴ボランティアに関する講座	20
4 財政運営	13	エ 福祉教育に関する講座	20
(1) 会員・賛助金の状況	13	(2) ボランティア活動推進事業	21
(2) 寄付金	14	ア ボランティア登録数	21
(3) 会員募集に関わる説明会等	14	イ ボランティア連絡会	21
5 広報活動	14	ウ ボランティアグループ登録団体	21
6 福祉事業	14	エ ボランティアグループ活動費助成	21
(1) 高齢者等福祉事業	14	(3) 福祉教育の推進	21
ア 寝たきり高齢者等おむつ支給事業	14	ア 体験ボランティア事業	21
イ いきいき芸能大会	14	イ 体験学習・総合学習	21

ウ 研修	22	17 ファミリー・サポート・センター事業	37
エ 児童生徒のボランティア活動普及事業	22	(1) 事業説明会	37
(4) ふれあいセンター設置・運営事業	22	(2) 活動会員養成講習会	38
ア ふれあいセンター活動・利用状況	23	(3) 活動会員研修	38
(5) ふれあい・いきいきサロン推進事業	24	18 障害者地域活動支援センター	39
(6) 稲城市介護支援ボランティア制度	24	(1) 基礎的事業	39
ア 登録者数累計	24	ア プログラム利用	39
イ 交付金	24	イ オープンスペース利用	39
(7) プチハンズ	24	(2) 機能強化事業	40
11 福祉センター運営事業	25	ア 生活相談	40
(1) 施設貸出し内容	25	イ 関係機関との連絡調整	41
(2) 団体別利用状況	25	ウ 訪問件数	42
(3) 管理業務実施状況（修繕）	26	エ ケースカンファレンス	42
(4) 利用団体懇談会	26	オ 精神保健福祉講演会	43
12 生活介護・就労継続支援事業	26	カ 精神保健福祉ボランティア養成講座	43
13 障害者相談支援事業	28	キ ひきこもりサロン とまりぎ	43
(1) 生活相談	28	ク 関係機関との業務連絡会議	43
ア 障害別支援方法内訳	28	19 苦情解決制度	44
イ 障害別支援内容内訳	29	20 高齢者無料職業紹介所	44
(2) 計画相談支援・障害児相談支援	29	21 市防災倉庫等備品整備点検等事業	44
(3) 地域自立支援協議会	30	22 稲城市福祉権利擁護センター	45
14 有償家事援助事業（いなぎほっとサービス）	30	(1) 福祉サービス利用援助事業	45
(1) サービス提供状況	30	ア 活動時間と相談件数	45
(2) 活動会員研修会	30	イ 契約者数	45
15 ヘルパーステーション事業	31	(2) 相談事業	45
(1) 障害者総合支援法に基づくホームヘルプサービス等	31	(3) 高齢者・障害者のための法律相談	46
ア 居宅介護	31	(4) 稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会	46
イ 重度訪問介護	31	23 地域における公益的な取組	46
ウ 同行援護事業	32	24 職員研修	46
エ 移動支援事業	32	(1) 総務係	46
(2) 稲城市生活支援ホームヘルプサービス事業	33	(2) 地域福祉係	46
(3) 稲城市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	33	(3) 在宅支援係	47
(4) 稲城市育児支援ヘルパー事業	34	(4) 稲城市福祉権利擁護センター	48
(5) 介護予防・日常生活支援総合事業	34	(5) 高齢者無料職業紹介所	49
(6) ヘルパー研修	35	(6) 通所事業係	49
16 意思疎通支援事業	36		
(1) 稲城市手話奉仕員派遣状況	36		
(2) 東京都手話通訳・要約筆記派遣状況	36		
(3) 全国手話通訳者統一試験	37		
(4) 全国手話通訳者統一試験 現任移行研修	37		

1 令和5年度 事業総括

当協議会は、「ともに支え、みんなでつくる 思いやりのまち」を基本理念とする「第五次稲城市住民活動計画」（平成30年度～令和5年度）に基づき、一人ひとりが抱える様々な問題を地域全体の課題として捉え、課題の解決に向けて住民同士が力を合わせて支え合う「思いやりのまちづくり」を推進してきました。

その中で、令和2年度から4年度までの3年間は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部の事業で一時的に規模を縮小、自粛を余儀なくされることもありましたが、可能な限り各種福祉事業の継続実施に努め、令和4年度にはイベント型の事業を除く通常の事業においてはコロナ禍前の水準にほぼ回復しました。そのコロナも令和5年5月に5類感染症に移行しましたが、この3年にわたる「人と人が距離を置く生活」の影響は想像以上に大きく、令和元年度と比較してみると、障害者地域活動支援センターのプログラム参加者と地域の縁側をうたう「ふれあいセンター」の利用者は共に7割程度、身近な地域の居場所である「ふれあい・いきいきサロン」は2か所減の14か所となり、利用者も6割程度まで落ち込んでいて、完全には回復しきれていません。新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行もあり、通所事業係では利用者が感染をきっかけに体調を崩され、残念なことに2名の方がお亡くなりになるなど、障害者や高齢者にとっては非常に大きな打撃となりました。その一方で、市民まつりなどのイベントの賑わいは凄まじいものがあり、従来のに戻した歳末たすけあいバザーもたいへん多くの人で賑わいました。収益が100万円を超えたのは平成27年度以来、実に8年ぶりのことでした。

当協議会は、昭和48（1973）年に社会福祉法人の認可を受けてから50年の節目を迎えました。その節目の年に、平成21年から14年の長きにわたり会長として当協議会を牽引してこられた石井前会長が退任され、新たに川島会長が就任しました。川島会長の指揮のもと、法人認可50周年記念事業として記念式典を挙行了したほか、いなぎ社協だよりの刷新とオリジナルマスコットキャラクターの制定を実施しました。また、第五次稲城市住民活動計画の最終年度となることから、第六次稲城市住民活動計画の策定に向けて策定委員会を組織し、住民アンケートや現行計画の振り返りを行ったうえで、新たな計画の策定作業を進めました。

(1) 「ふれあいセンター平尾」の移転

「ふれあいセンター平尾」は、平成15年から平尾小学校の余裕教室を借用して活動拠点としてきましたが、平尾地区の児童数の増加に伴い教室の利用が困難となり、平尾団地商店街の「喫茶ポーポーの木」へ移転しました。7月5日の移転セレモニーには高橋市長のご臨席を賜り、平尾オカリナグループによるオカリナ演奏で大いに盛り上がりました。

移転後は、喫茶ポーポーの木と逐一情報を交換しながら運営を行い、利用者も令和4年度と比べて2倍近くに増えました。従来からの利用者に加え、喫茶ポーポーの木

の利用者や全くの新規の方が立ち寄ることも多くなり、いつも賑わっています。

(2) 「いきいき芸能大会」の復活

令和2年度から新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために中止を余儀なくされていましたが、5類感染症への移行を受けて4年ぶりに開催しました。みどりクラブ連合会から選出された方を中心に実行委員会を組織して運営し、当日は51組174人の方が出演されました。途中30分の休憩をはさんで5時間の長丁場でしたが、皆さん自慢の喉や踊りなどを披露され、会場内は最後まで熱気に包まれていました。

(3) 就労継続支援事業の2製品が「稲城の太鼓判」の認証を受ける

エイトピア工房で製造する焼き菓子のうち、三点を稲城市商工会の地域認証ブランド「稲城の太鼓判」に申請した結果、残念ながら「なしのすけクッキー」は不採択となりましたが、「どんぐり土偶クッキー 稲城の女神」と「梨パウンドケーキ」が認証を受けました。認証後、どんぐり土偶クッキーはいなぎ発信基地ペアテラス等での店頭販売で、また梨パウンドケーキは贈答用として売り上げを伸ばしました。

9月23日には植物やどんぐりの知識が豊富な里山ボランティアの皆さんの協力を得て、稲城中央公園で「秋だ！ドンドンどんぐり拾い大会」を実施しました。近隣の保育園や障害者施設にポスター掲示した効果により、親子連れやスタッフに付き添われた施設利用者51人の参加がありました。エイトピア工房利用者7人と合わせ総勢58人で31kgの「マテバシイ」（食用となるどんぐり）を集めることができました。障害のある・なしに関わらず、一緒にどんぐり拾いを行うことで、普段はあまり出会うことのない障害のある人と健常者とが交流する当初の目的が達成できました。今後はこのどんぐりを使用した土偶クッキーの製造に着手します。

2 重点事業の実施状況

(1) コミュニティソーシャルワークの継続実施（地域福祉係）

- ・フードドライブを通じた“食”の支援をテーマに駒沢女子大学や関係機関と連携し、イベント開催に協力しました。また、フードドライブの取り組みを進めるために、自治会や法人、グループなどにフードドライブの道具を貸出す「貸出しフードドライブ」を始めました。市内の社会福祉法人や自治会等で活用が進み、フードドライブへの関心が高まりました。
- ・民生・児童委員や駒沢女子大学のボランティア部と協働し、「なんでも相談会」を実施（4日間）しました。
- ・制度の狭間にあるひきこもり傾向の方やその家族からの相談、障害のあるお子さんと高齢の親などの複合的な課題のある世帯の相談などに、多機関で連携しながら継続的な支援を行いました。
- ・定期的に開催したスーパーバイザーによる事例検討会は、在宅支援係や通所事業系の職員も参加し、スキルアップに努めました。また、市福祉部局の職員の参加を得

て、共通のツールを用いてコミュニティソーシャルワークの手法を学びました。

- ・ふれあいセンターは、各地域の特色を活かして新しい活動やイベント、講座などを企画し、楽しく参加できるような取り組みを実施しました。また、利用者や家族からの困りごとなどの相談に対し、地域包括支援センターと連携して支援を行いました。各センターの状況や課題などを共有し、ふれあいセンターコーディネーターの交流を図ることを目的に、5年ぶりに研修会を開催しました。
- ・ふれあい・いきいきサロンの立ち上げ相談や運営支援を行いました。また、サロン交流会を4年ぶりに開催し、各サロンの実施方法や取り組み内容を共有しました。

(2) 会員の拡充（地域福祉係）

- ・会員数は減少傾向にありますが、多くの自治会から継続的に戸別の会員加入にご協力をいただきました。
- ・事業所会員の拡充を目指し、新店舗など約30か所に文書での協力依頼を実施したほか、市内関係機関を通じてその登録団体（約210事業所）にチラシや趣意書の配付を行いました。協力事業所数の増加があり、今後の展開や継続的な連携に繋がりました。
- ・地域行事などの様々な機会を活用し、社協事業のPR活動を行いました。また、いなぎ社協だよりやホームページ、広報いなぎなどを通じ、会員制度や用途について周知を図りました。
- ・5年間の実績判定期間を終え、税額控除対象法人の申請手続きを行い承認されました。今後、当協議会の賛助金と寄附金が税額控除制度の適用を受けることができるようになったことの周知を行い、会員の拡充に努めます。

(3) 障害者相談支援事業の充実（在宅支援係）

- ・障害のある人が抱える困りごとや生活課題の相談に応じ、必要な福祉サービスやインフォーマルな支援につなげました。当事者やその家族が社会とのつながりを保ちながら、安心して地域生活を送るための方法を共に考えるなど、伴走的支援に努めました。
- ・当事者やその家族への継続的な相談（電話、来所、訪問）を通じて地域活動支援センターやアウトリーチ、とまりぎへの参加や福祉センターロビー内の古本の整理ボランティアなどにつなげ、信頼関係の構築に努めました。
- ・特定の病気や障害によらないひきこもりの方への相談については、地域福祉コーディネーターと連携して面談等を行い、保護者及び本人と継続的につながりながら解決の糸口を模索しました。
- ・当事者が利用できる様々な活動場所や中間的就労の場などの開拓が、今後の課題として挙げられます。

(4) 地域福祉権利擁護事業の安定的な事業運営と財源確保（権利擁護センター）

- ・判断能力が十分でない方が適切に福祉サービスを利用できるように援助する本事業の市民への周知として、広報いなぎや社協だよりで事業を紹介したほか、市民講座

「公証人からおそろろう！相続・遺言」を開催しました（一般参加者 37 人）。また、地域ケア会議や連絡会等に出席することで関係機関との連携を深め、本事業の利用につながるように努めました。

- ・これらの取り組みにより、専門員 3 人分の人件費を得るための要件となる年度末での契約件数 89 件を目指しましたが、年度中の新規契約は 15 件で解約は 19 件、合計 4 件減少して 76 件となりました。解約の理由として、施設への入所が 7 件、死亡による解約が 6 件あったことが大きく影響しました。

(5) 第六次稲城市住民活動計画の策定に向けた取り組み（総務係）

- ・第六次稲城市住民活動計画を策定するため、第六次稲城市住民活動計画策定委員会を組織し、策定委員会を 4 回開催しました。
- ・策定にあたり、職員によるプロジェクトチームを編成して住民アンケートを実施するとともに、第五次住民活動計画の後期分の検証（前期分は令和 3 年度に検証済み）を行うなど、策定委員会の協議資料や素案の作成などを行いました。
- ・同時期に稲城市が策定した第四次稲城市保健福祉総合計画との整合性を図るため、内容を精査したうえで令和 6 年度早期の答申、発行に向けて引き続き準備を進めます。

(6) 法人認可 50 周年記念事業の実施（総務係）

- ・当協議会が昭和 48（1973）年に社会福祉法人の認可を受けてから、令和 5 年度で 50 年の節目を迎えました。これを記念して令和 6 年 1 月 20 日、稲城市中央文化センターホールにて高橋市長をはじめと多くのご来賓をお招きし、盛大に記念式典を挙行了しました。第 1 部の表彰式では長年にわたる当協議会へのご功労等に対する表彰等を行い、第 2 部のアトラクションでは生活介護事業の利用者と職員による寸劇の「タイムトラベル」、各ふれあいセンターの紹介とコーディネーター有志による「稲城繁盛節」の踊りと体操で大いに盛り上がり、オリジナルマスコットキャラクター「いなぎーな」をお披露目しました。
- ・記念式典当日にお配りした「50 周年記念誌の発行」及び、親しみやすく分かりやすい紙面づくりを目指した「いなぎ社協だよりの紙面刷新（タブロイド判・季刊・全戸配布）」についても、法人認可 50 周年記念の一連の事業として実施しました。

3 組織運営（総務係）

(1) 役員等の状況

項目	理事	監事	評議員
定数	10名以上14名以内	2名	15名以上20名以内
現員数	13名	2名	16名

(2) 三役会

開催日	内容
令和5年6月14日	第1回理事会の内容について
令和5年10月25日	第3回理事会の内容について
令和6年1月24日	第4回理事会の内容について
令和6年3月19日	第5回理事会の内容について

(3) 理事会

(第1回)

・開催日：令和5年6月14日

出欠数	理事：12名（内オンライン1名）/現員13名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	令和4年度稲城市社会福祉協議会事業報告の承認について	可決
	第2号	令和4年度稲城市社会福祉協議会決算の承認について	可決
	第3号	令和5年度定時評議員会の招集事項について	可決
協議報告	1. 次期役員候補者について		
	2. 資金収支予算流用に関する報告		
	3. その他		

(第2回)

・開催日：令和5年6月29日

出欠数	理事：11名（内オンライン2名）/現員13名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第4号	会長、副会長及び常務理事の選定について	選定
	第5号	評議員選任・解任委員の選任について	選任
協議報告	1. 委員会委員等の選定について		
	2. その他		

(第3回)

・開催日：令和5年10月25日

出欠数	理事：12名（内オンライン1名）/現員16名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第6号	令和5年度資金収支補選予算の同意について ・法人運営事業区分（第1号・第2号・第3号） ・地域福祉事業区分（第1号・第2号） ・ボランティア活動推進事業区分（第1号）	可決

議案	番号	内容	可・否
		<ul style="list-style-type: none"> ・助成事業区分（第1号） ・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第1号） ・福祉サービス利用援助事業区分（第1号） ・障害者生活介護事業区分（第1号） ・居宅介護等事業区分（第1号） ・相談支援事業区分（第1号） ・稲城市受託事業区分（第1号） ・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第1号） ・高齢者無料職業紹介所運営事業区分（第1号） ・福祉有償運送事業区分（第1号・第2号） ・介護予防・日常生活支援総合事業区分（第1号） 	
	第7号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第8号	権利の放棄について	可決
	第9号	評議員選任候補者の推薦について	可決
	第10号	評議員選任・解任委員会の開催について	可決
	第11号	令和5年度第2回評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 資金収支予算流用に関する報告	
		2. 職務の執行状況について	
		3. その他	

(第4回)

・開催日 : 令和6年1月24日

出欠数	理事：11名（内オンライン1名）/現員13名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第12号	令和5年度資金収支補正予算の同意について <ul style="list-style-type: none"> ・法人運営事業区分（第4号） ・障害者生活介護事業区分（第2号） ・障害者就労継続支援事業区分（第1号） 	可決
	第13号	電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定について	可決
	第14号	令和5年度第3回評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 資金収支予算流用に関する報告	
		2. 令和5年度歳末たすけあい運動に関する報告	
		3. 法人認可50周年記念事業に関する報告	
		4. その他	

(第5回)

・開催日 : 令和6年3月19日

出欠数	理事：12名（内オンライン3名）/現員13名 監事：1名		
議案	番号	内容	可・否
	第15号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第16号	事務局処務規程の改正について	可決

議案	番号	内容	可・否
	第17号	稲城市福祉センター管理運営規程の改正について	可決
	第18号	令和5年度資金収支補正予算の承認について ・法人運営事業区分（第5号・第6号） ・地域福祉事業区分（第3号） ・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第2号） ・稲城市受託事業区分（第2号）	可決
	第19号	令和6年度稲城市社会福祉協議会事業計画の同意について	可決
	第20号	令和6年度稲城市社会福祉協議会資金収支予算の同意について	可決
	第21号	役員等賠償責任保険の加入について	可決
	第22号	たすけあい資金貸付金の償還免除について	可決
	第23号	令和5年度第4回評議員会の招集事項について	可決
協議報告		1. 資金収支予算流用に関する報告 2. 職務の執行状況について 3. その他	

(4) 評議員会

定時評議員会

・開催日 : 令和5年6月29日

出欠数	評議員：14名（内オンライン1名）/現員16名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	令和4年度稲城市社会福祉協議会事業報告の承認について	可決
	第2号	令和4年度稲城市社会福祉協議会決算の承認について	可決
	第3号	役員の選任について	可決
	第4号	役員の選任について	可決
	第5号	役員の選任について	可決
	第6号	役員の選任について	可決
	第7号	役員の選任について	可決
	第8号	役員の選任について	可決
	第9号	役員の選任について	可決
	第10号	役員の選任について	可決
	第11号	役員の選任について	可決
	第12号	役員の選任について	可決
	第13号	役員の選任について	可決
	第14号	役員の選任について	可決
	第15号	役員の選任について	可決
	第16号	役員の選任について	可決
	第17号	役員の選任について	可決
協議報告			

(第2回)

・開催日 : 令和5年11月2日

出欠数	評議員：11名（内オンライン1名）/現員16名 監事：1名		
議案	番号	内容	可・否
	第18号	令和5年度資金収支補正予算の承認について <ul style="list-style-type: none"> ・法人運営事業区分（第1号・第2号・第3号） ・地域福祉事業区分（第1号・第2号） ・ボランティア活動推進事業区分（第1号） ・助成事業区分（第1号） ・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第1号） ・福祉サービス利用援助事業区分（第1号） ・障害者生活介護事業区分（第1号） ・居宅介護等事業区分（第1号） ・相談支援事業区分（第1号） ・稲城市受託事業区分（第1号） ・稲城市福祉センター指定管理事業区分（第1号） ・高齢者無料職業紹介所運営事業区分（第1号） ・福祉有償運送事業区分（第1号・第2号） ・介護予防・日常生活支援総合事業区分（第1号） 	可決
	第19号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第20号	権利の放棄について	可決
協議報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法人認可50周年記念事業について 2. 令和5年度歳末たすけあい運動について 3. その他 		

(第3回)

・開催日 : 令和5年2月1日

出欠数	評議員：16名（内オンライン3名）/現員16名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第21号	令和5年度資金収支補正予算の承認について <ul style="list-style-type: none"> ・法人運営事業区分（第4号） ・障害者生活介護事業区分（第2号） ・障害者就労継続支援事業区分（第1号） 	可決
	第22号	電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定について	可決
協議報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度歳末たすけあい運動に関する報告 2. 法人認可50周年記念事業に関する報告 3. その他 		

(第4回)

・開催日 : 令和6年3月28日

出欠数	評議員：15名（内オンライン1名）/現員16名 監事：2名		
議案	番号	内容	可・否
	第23号	嘱託職員等就業規則の改正について	可決
	第24号	事務局処務規程の改正について	可決
	第25号	稲城市福祉センター管理運営規程の改正について	可決
	第26号	令和5年度資金収支補正予算の承認について ・法人運営事業区分（第5号・第6号） ・地域福祉事業区分（第3号） ・生活福祉資金貸付事務受託事業区分（第2号） ・稲城市受託事業区分（第2号）	可決
	第27号	令和6年度稲城市社会福祉協議会事業計画の承認について	可決
	第28号	令和6年度稲城市社会福祉協議会資金収支予算の承認について	可決
	第29号	たすけあい資金貸付金の償還免除について	可決
協議報告			

(5) 評議員選任・解任委員会

(第1回)

・開催日 : 令和5年10月27日

委員	監事：2名 外部委員：2名 事務局長1名		
議案	番号	内容	可・否
	第1号	評議員の選任について	可決

(6) 監査

決算監査

実施日	令和5年6月7日
内容	令和4年度決算監査

(7) 役員研修

実施日	令和5年8月30日
人数	9人
内容	報告：稲城社協の目指すもの - CSWの取組みについて 視察：ふれあいセンター矢野口、エイトピア工房

(8) 後援名義承認（総務係）

※以下は令和5年度に後援名義の使用承認を行ったもの（一部6年度事業を含みます）

No	承認日	事業名	主催者
1	4月17日	第46回 住宅デー	東京土建一般労働組合多摩・稲城支部
2	7月24日	坂田梓 クラシックミニピアノコンサート VON VOYAGE	NPO法人 はらっぱの会

No	承認日	事業名	主催者
3	9月8日	JAPAN KIDS FESTA	一般社団法人地域活性化プロジェクト 縁GIN
4	9月8日	R4マーケット	
5	9月8日	「遊びと癒しの森」プレーパーク&セルフケア事業	インクルーシブ・フォレスト
6	9月22日	どけんまつり	東京土建一般労働組合多摩・稲城支部
7	10月16日	第42回 東京稲城少年少女合唱団 クリスマスコンサート	東京稲城少年少女合唱団
8	2月7日	R4マーケット	一般社団法人地域活性化プロジェクト 縁GIN
9	2月7日	JAPAN KIDS FESTA	
10	2月9日	稲城手作り市民まつり2024	稲城手づくり市民まつり実行委員会
11	2月15日	2024年度無料法律相談会	弁護士法人多摩パブリック法律事務所
12	3月1日	第26回「鼓遊」チャリティーコンサート軌	鼓遊
13	3月28日	地域福祉について理解を深める学習会	いなぎ社会福祉士会

(9) 法人認可50周年記念事業（総務係）

ア 記念式典

実施日	令和6年1月20日
会場	式典 中央文化センターホール
出席者	103人
内容	第1部 式典・表彰 第2部 アトラクション キャラクターお披露目 祝賀会 稲城地地域振興プラザ 出席者 86人

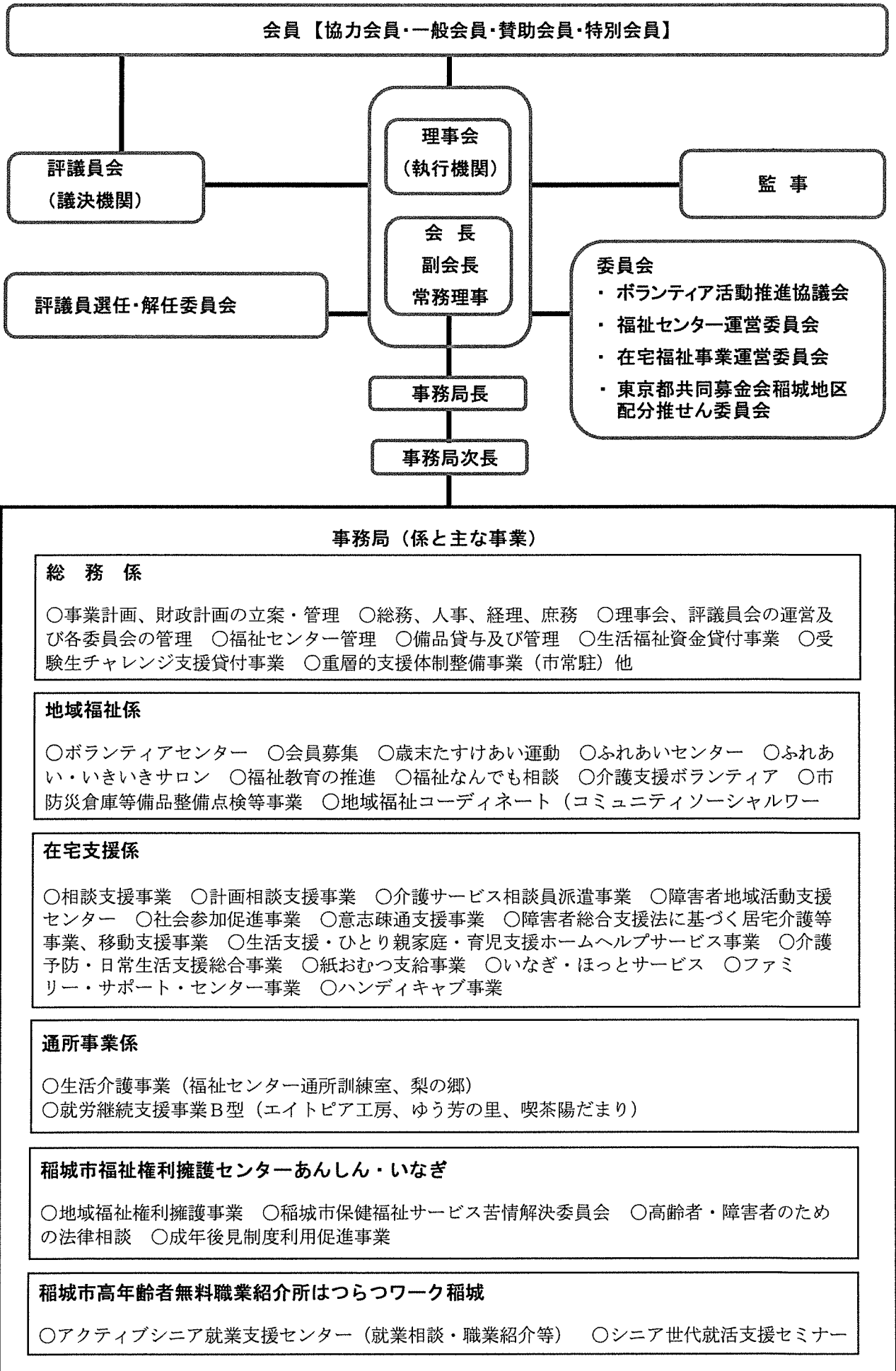
イ 表彰

年次表彰	役員等表彰	5人
	感謝状贈呈	3人
		2団体
周年表彰	役員等表彰	6人
	組織運営	28団体
	社会福祉活動・	16人
	ボランティア活動	23団体
	感謝状贈呈	9人
	11団体	

ウ 法人認可50周年記念誌

発行部数	500部
------	------

(10) 組織体系と各系の事業内容



(11) 委員会活動報告

ア 東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会（地域福祉係）

目的	共同募金運動（赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動）により集められる募金の配分方法などについて検討する。	
第1回	実施日	8月25日
	内容	・委嘱状交付及び委員長及び副委員長の選出 ・赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動概要説明 ・東京都共同募金会稲城地区配分推せん委員会概要説明 ・赤い羽根共同募金地域配分（B配分及びC配分）概要説明 ・令和5年度歳末たすけあい運動実施計画について
第2回	実施日	12月15日
	内容	・赤い羽根共同募金地域配分（B配分）推せん及び歳末たすけあい運動助成事業（C配分）審査
第3回	実施日	1月19日
	内容	・令和5年度歳末たすけあい運動の報告について

イ ボランティア活動推進協議会（地域福祉係）

目的	ボランティア活動に関する企画・立案、ボランティアセンターの運営に関する提言を行う。	
第1回	実施日	2月29日
	内容	・委嘱状交付 ・コロナ禍のボランティア活動、夏！体験ボランティア、災害ボランティア養成講座などの活動報告

ウ 在宅福祉事業運営委員会

目的	有償家事援助事業、ファミリー・サポート・センター事業、ハンディキャブ事業、その他在宅福祉事業が適切に運営できるよう諸課題について検討する。	
実施日	実施せず	
内容		

(12) 実習生受入れ

実習名	ソーシャルワーク実習
実習期間	6月23日（オリエンテーション）・9月1日～10月13日（延べ24日間）
人数	4人
学校名	駒澤大学、武蔵野大学、明星大学、立教大学

実習名	介護福祉士養成実習
実習期間	7月31日～8月10日、11月9日～17日 各8日間
人数	各2人
学校名	東京都立野津田高等学校

実習名	看護学統合実習
実習期間	8月21日、25日、28日
人数	9人
学校名	駒沢女子大学

実習名	地域ふれあい実習
実習期間	8月29日～9月6日（延べ6日間）
人数	53人
学校名	駒沢女子大学

(13) 安全衛生管理関係

実施項目	実施日	対象者
健康診断	10月16日～20日	職員・嘱託職員・ パートタイム職員
	1月22日～23日	

実施項目	実施回数
産業医相談	12回

(14) 稲城市社会福祉法人連絡協議会

実施日	参加法人	内容
6月12日		三役会
7月20日	12法人	令和5年度総会：オンライン会議と併用で開催
10月21日	9法人	法人連絡協議会主催事業：福祉のしごと相談・面接会 来場者数：19人 採用者数：2人
12月13日	5法人	研修「社会福祉法人にとっての電子帳簿保存法」 参加者数：10人
2月3日	9法人	法人連絡協議会主催事業：福祉のしごと相談・面接会 来場者数：20人 採用者数：2人
3月		フードドライブ事業開始

4 財政運営

(1) 会員・賛助金の状況（地域福祉係）

（単位：件、円）

区分	令和5年度		令和4年度	
	会員	賛助金	会員	賛助金
協力会員	169	23,436	89	15,120
一般会員	6,357	3,186,700	6,615	3,315,500
賛助会員	220	238,080	205	225,000
特別会員	228	1,278,500	216	1,288,405
計	6,974	4,726,716	7,125	4,844,025

(2) 寄付金（総務係）

（単位：件、円）

区分	令和5年度		令和4年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付	209	4,296,834	121	2,977,636
指定寄付	2	1,100,000	10	10,248,118
合計	211	5,396,834	131	13,225,754

※上記寄付金には、自動販売機による「寄付金収入」は算入していません。

(3) 会員募集に関わる説明会等（地域福祉係）

実施日	団体名	会場
5月4日・5日	手づくり市民まつり	城山公園
5月9日～11日・14日	矢野口自治会	矢野口自治会館 他
6月3日	百村自治会	百村自治会館
8月7日・8日	みなみ会納涼盆踊り	稲城第三小学校
10月21日・22日	Iのまち いなぎ市民祭	稲城中央公園
3月30日	三沢川 桜・梨の花まつり	三沢川

5 広報活動

広報媒体	内容	年間発行回数	1回の発行部数
いなぎ社協だより	社会福祉協議会機関紙	4回	42,000部
ふれあい通信	いなぎ社協だよりに掲載		
		単独発行	8回
ほっと通信	有償家事援助事業通信	3回	180部
ぽえむ	地域活動支援センター通信	12回	120部
チャイルドネットワーク	ファミリー・サポート・センター通信	3回	200部

6 福祉事業

(1) 高齢者等福祉事業

ア 寝たきり高齢者等おむつ支給事業（在宅支援係）

目的	寝たきり等の高齢者及び重度心身障害者（児）に対し、紙おむつを支給し、保健衛生の向上と介護にあたる家族の負担軽減を図る。
支給延べ人数	1,746人（内訳） 高齢者 1,276人 障害者 470人

イ いきいき芸能大会（地域福祉係）

目的	市内在住の65歳以上の方を対象に、歌や舞踊など日頃の趣味や特技を舞台上で披露することにより、いきがいをもちいきいきと過ごし、様々な団体と交流を図る。
実施日時	7月14日 10時～15時
出演者数	51組 174人
出演者を含む観覧者数	255人

(2) ひとり親・児童福祉事業

ひとり親家庭カウンセリング相談事業（在宅支援係）

目的	市内に在住・在勤・在学する母子・父子家庭の親及び養育家庭を対象とし、心理カウンセラーが面接を行い、相談者の持つ悩みや問題などに対して、相談者が自分自身の力で解決していけるように支援をする。
開設日時	毎月第2・4土曜日 13時～16時
相談件数	3件

(3) 障害者福祉事業

ア あおぞらスポーツ(在宅支援係)

目的	運動会をとおして障害のある方とない方が交流し、お互いの理解促進を図る。
実施日時	新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し中止
参加者数	

イ 障害者社会参加促進事業（在宅支援係）

事業名	実施日	内容	会場	参加者
知的障害者料理教室	9月30日	ドライカレー作り	福祉センター	8人
	2月24日	ギョウザ作り	福祉センター	8人

ウ 手話通訳者養成事業〈手話講習会〉（在宅支援係）

目的	聴覚障害者の理解と社会参加の支援・稲城市登録手話通訳者の養成		
期間	令和5年5月26日～令和6年3月15日		
内容	登録手話通訳者養成講習		
コース	修了者／受講者	実施回数	実施日
入門コース（夜）	13人 / 14人	30回	金曜日
基礎コース（昼）	9人 / 9人	30回	金曜日
応用コース（夜）	5人 / 9人	30回	金曜日
計	27人 / 32人		

(4) 相談事業

ア 心配ごと相談（在宅支援係）

目的	民生委員が相談員となり、住民が生活の中で困っていることに対して、地域の社会資源を活用して解決できるよう支援を行い、地域住民の福祉の増進を図る。
実施日時	毎月 第1・3水曜日 10時～12時
実施回数	23回
相談件数	4件
相談内容	生活全般の困りごと

イ 介護サービス相談員派遣事業（在宅支援係）

目的	市内高齢者施設へ相談員を派遣し、利用者のサービスに対する疑問や不満、不安の解消を図るとともに、派遣を受けた事業所における介護サービスの質的な向上を図る。
対象	市内の介護保険利用者（デイサービス、ショートステイ、施設入所・入居者等）
派遣施設	市内10施設（いなぎ苑、いなぎ正吉苑、ひらお苑、ハーモニー松葉、デンマークイン若葉台、ニチイホーム稲城、そんぼの家稲城矢野口、ベストライフたま、やのくち正吉苑、みんなの家稲城長沼）
派遣回数	87回
業務連絡会	12回

(5) 福祉有償運送事業（ハンディキャブ事業）（在宅支援係）（単位：人、件、Km）

目的	道路運送法に基づく事業（福祉有償運送）。単独で公共交通機関を利用する事が困難な身体障害者及び介助の必要な高齢者の積極的な社会参加を促すため、運転協力員によりリフト付き車両を運行する。					
区分	令和5年度			令和4年度		
運転協力員	12			11		
登録会員	184			188		
事業実績	利用者数	利用件数	走行距離	利用者数	利用件数	走行距離
4月	73	176	2,898	76	189	4,382
5月	74	212	3,922	63	185	3,872
6月	71	189	3,482	76	203	3,795
7月	72	191	3,382	84	210	3,849
8月	73	180	3,318	84	206	3,723
9月	67	168	3,336	84	200	3,642
10月	83	204	3,967	83	207	3,884
11月	74	177	3,725	78	203	3,483
12月	70	169	3,199	78	194	3,313
1月	65	154	2,926	71	172	3,127
2月	65	146	2,838	67	167	2,992
3月	62	149	2,839	69	186	3,147
合計	849	2,115	39,832	913	2,322	43,209
月平均	71	176	3,319	76	194	3,601

7 援護事業（総務係）

(1) 応急援護・貸付事業

ア 緊急援護費

（単位：人、円、件）

目的	何らかの理由で自宅等のある住所地へ帰る費用に困窮した際の、応急交通費などを支給する。		
支給者数	支給金額	返還件数	返還金額
0	0	0	0

イ たすけあい資金

(単位：人、件、円)

目的	不時の出費又は収入欠如により、生活を維持するために必要とする資金を応急的に世帯に貸し付け、生活の安定と世帯の自立を図る。			
相談者数	貸付件数	貸付金額	当該年度分償還額	過年度分償還額
54	17	480,000	450,000	30,000

(2) 生活福祉資金貸付事業 (総務係)

ア 生活福祉資金貸付事業

(単位：件、円)

資金種別	相談件数	貸付件数	貸付(決定)金額
教育支援費、就学支度費	321	11	8,642,000
技能取得費	0	0	0
生業費	2	0	0
出産・葬祭の経費	3	0	0
住居の移転等経費	9	0	0
障害者自動車	2	0	0
負傷・疾病	16	0	0
不動産担保型生活資金	2	0	0
緊急小口資金	27	0	0
その他	6	0	0
合計	388	11	8,642,000

イ 総合支援資金貸付事業

(単位：件、円)

目的	失業等により日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の立て直しのために、一時的な資金の貸付を行い自立支援を図る。		
資金種別	相談件数	貸付件数	貸付金額
生活支援費貸付	38	0	0
住宅入居費貸付	1	0	0
合計	39	0	0

ウ 受験生チャレンジ支援貸付事業

(単位：件、円)

目的	学習塾などの費用や高校や大学などの受験費用について貸付けを行うことにより、一定所得以下の世帯の子供の支援を図る。		
資金種別	相談件数	貸付決定件数	貸付決定金額
学習塾等受講料費用	336	33	6,182,400
受験料費用	345	38	1,484,000
合計	681	71	7,666,400

8 歳末たすけあい運動事業 (地域福祉係)

実施日	項目
11月23日	歳末たすけあいバザー
12月1日～26日	地区募金
12月1日～9日	街頭募金

9 コミュニティソーシャルワーク

目的	「複数の問題を抱えており、一つの機関では対応できない」、「制度の基準から支援の対象にならない」、「既存のサービスだけでは十分な対応ができない」など、ニーズの多様化・複雑化により、対象別の相談支援機関では対応が困難な課題に対し、地域住民や関係機関・団体などと連携して対応することで課題の克服を目指す。	
活動分類	個別支援	制度の狭間にある課題や複雑な課題を抱える住民に対して、本人や家族に寄り添いながら解決に向けた支援を行う。
	地域支援	地域住民や関係機関等と連携を図り、福祉コミュニティづくりや地域の課題解決に向けた支援を行う。

(1) 相談経路 (単位：件)

区分	対象 実数	社協	住民	民生 委員	関係 機関	市	本人・ 家族	ふれあい センター	その他	合計
健康・医療	4	0	2	0	1	0	1	1	0	5
子ども	13	0	0	0	7	7	3	0	1	18
財産管理・権利擁護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅・住環境	7	2	4	1	1	0	0	0	0	8
住民活動の支援	60	0	10	0	16	2	12	55	14	109
福祉制度・サービス	51	6	15	1	24	8	12	6	6	78
その他	26	0	8	1	10	6	2	5	1	33
ひきこもり	20	2	0	0	13	2	9	1	0	27
合計	181	10	39	3	72	25	39	68	22	278

(2) 支援活動 (単位：件)

区分	活動	対象 実数	※訪問	来所	電話	メール	会議 参加	※アウト リーチ	その他	合計
健康・医療	個別支援	6	0	1	7	0	0	1	0	9
	地域支援	1	0	1	0	0	0	0	0	1
子ども	個別支援	13	0	1	17	2	1	0	0	21
	地域支援	8	0	3	4	1	0	0	0	8
財産管理・ 権利擁護	個別支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅・住環境	個別支援	8	3	1	8	2	0	0	1	15
	地域支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住民活動の 支援	個別支援	38	15	14	35	14	8	0	1	87
	地域支援	120	54	16	94	32	87	18	19	320
福祉制度・ サービス	個別支援	39	3	21	36	6	0	0	1	67
	地域支援	77	8	35	41	8	1	1	2	96
その他	個別支援	31	4	7	32	9	4	1	3	60
	地域支援	35	0	7	13	5	9	0	11	45
ひきこもり	個別支援	44	5	5	36	10	0	0	3	59
	地域支援	3	0	0	3	0	0	0	0	3
合計	個別支援	179	30	50	171	43	13	2	9	318
	地域支援	244	62	62	155	46	97	19	32	473
累計		423	92	112	326	89	110	21	41	791

<p>※「訪問」</p> <p>住民や住民活動を行うグループ、関係機関などからの依頼に応じて自宅や活動場所などに訪問し、支援を行うこと。</p>
<p>※「アウトリーチ」</p> <p>住民などからの相談を待つのではなく、こちらから地域に出向き、相談支援や情報収集を行うこと。</p>

(3) 主な支援内容

個別支援	地域支援
<p>【住民活動の支援】 子ども宅食や子ども食堂など個人で始めたいひととの相談支援</p> <p>【福祉制度・サービス】 関係機関を通し支援が必要な市民へフードドライブ品の提供</p> <p>【ひきこもり】 家族からの相談対応、本人との面談、関係機関への同行</p> <p>【その他】 児童福祉法の対象外になる19歳について、途切れない支援のため子ども家庭支援センター等関係機関から引き継いで支援。通院同行。</p>	<p>【子ども】 JC主催の子供服や文具などのリユースイベントに参加。リユース品の回収とイベント当日のフードドライブに協力した。</p> <p>【住民活動の支援】 サロン立上げ・閉鎖相談・運営支援 ふれあいセンターのプログラムとして多世代交流プログラムを開始（他法人と協働）</p> <p>【福祉制度・サービス】 貸出フードドライブキットの運用開始 駒沢女子大学と協働しフードパントリー会実施（6月・7月の計2回）</p>

(4) 総合相談

実施日	6月16日 ※1	9月4日 ※1	1月31日 ※2	3月5日 ※2
会場	駒沢女子大学	駒沢女子大学	福祉センター	福祉センター

※1：フードパントリーイベントと同時開催 ※2：民生・児童委員の協力を得てアウトリーチの一環として開催

(5) ケース検討

スーパーバイザー	日本社会事業大学 社会福祉学部 准教授 菱沼 幹男 氏
実施日	内容
6月16日	事例検討（オンライン）
9月4日	他機関とともにケース検討
1月31日	他機関とともにケース検討
3月5日	他機関とともにケース検討

10 ボランティアのまちづくり推進事業（地域福祉係）

(1) 養成・研修事業

ア 音訳ボランティア養成講座

目的	音訳の基礎的な技術を身につけるとともに、視覚障害者への理解を深め、それに関わるボランティア活動を推進する。
内容	テキストを用いて音訳の基礎を学ぶ。
実施日	9月7日、9月14日、9月21日、9月28日、10月5日、10月12日【全6回】
参加者数	12人
講師	磯部 誠子 氏
会場	福祉センター

イ 災害ボランティア養成講座

目的	災害ボランティアの養成
内容	災害ボランティア活動、ボランティア保険などに関する講義及び消防出張所施設、消防車、特別救助隊による救助演技の見学、結索訓練の実技など
実施日	9月9日
参加者数	18人
講師	社協職員、消防署職員
会場	上平尾消防出張所

ウ 傾聴ボランティアに関する講座

目的	①傾聴のノウハウを知り、生活やボランティア活動に役立つコミュニケーション力の向上と傾聴活動への興味と関心を高める。 ②傾聴ボランティア活動の充実をを目的にオンライン傾聴活動のノウハウを学ぶ。
内容	①コミュニケーション力アップ講座「聴き上手になろう」 ②傾聴スキルアップ研修「電話・オンラインでの傾聴のコツ」 ⇒事例に基づく講義と質疑応答など
実施日	① 2月7日 ② 2月26日
参加者数	① 28人 ② 15人
講師	川崎こころのケアセンター センター長 稲富正治氏
会場	福祉センター

エ 福祉教育に関する講座

目的	知的障害に関する学びの機会を提供することで、ともに地域で生きる様々な生きづらさを抱えた人々への理解を高める。また福祉教育やボランティア活動などへの参加を促進する。
内容	「知的障害ってなんだろう？～体験で理解を深める～」 ⇒知的障害に関する講義と疑似体験、質疑応答など
実施日	3月8日
参加者数	26人
講師	川崎市育成会手をむすぶ親の会
会場	福祉センター

(2) ボランティア活動推進事業

ア ボランティア登録数

(単位：人)

新規個人登録者数	25	ボランティア保険加入者数	1,917
----------	----	--------------	-------

イ ボランティア連絡会

目的	市内のボランティアグループ同士の情報交換・活動支援のために月1回開催する。				
回数	実施日	参加団体数	回数	実施日	参加団体数
第1回	4月12日	10	第6回	10月11日	11
第2回	5月10日(里山さんぽ)	11	第7回	11月1日	9
第3回	6月14日	12	第8回	1月9日	11
第4回	7月12日	9	第9回	2月14日	12
第5回	9月13日	14	第10回	3月13日	9

※通年会場とオンラインのハイブリッド方式で実施

ウ ボランティアグループ登録団体

15団体	押立ボランティア、平尾ベルの会、声のサークルこだま、六点の会、手話サークルいなぎ、太陽グループ、傾聴ボランティア「りすなー」、音楽ボランティア「風のおと」、稲城マジック愛好会、はらっぱの会、福祉体験サポート「一歩」、支え合う会みのり、里山プロジェクトみなみ、東京稲城里山義塾、りぷりんと・いなぎ
------	---

エ ボランティアグループ活動費助成

12団体	押立ボランティア、平尾ベルの会、声のサークルこだま、六点の会、手話サークルいなぎ、太陽グループ、傾聴ボランティア「りすなー」、音楽ボランティア「風のおと」、稲城マジック愛好会、はらっぱの会、福祉体験サポート「一歩」、りぷりんと・いなぎ
------	---

(3) 福祉教育の推進

ア 体験ボランティア事業

目的	夏休みの期間を利用して、ボランティア活動のきっかけとなる機会を提供し、多様な人々とともに地域社会で暮らしていることの意味を理解し、多様な価値観や自らの生き方について考える機会を提供する。
対象者	中学生以上
参加者数	129人(内訳：中学生90人、高校生30人、大学生5人、一般4人)
その他	ふれあいレター191通 ※在宅などでもできる手紙執筆ボランティア

イ 体験学習・総合学習

目的	未来の地域の創り手である児童及び生徒に対し、福祉に関する学びの機会を提供することで、ともに地域で生きるさまざまな生きづらさを抱えた人々への理解及び社会的包摂を促進し、地域の福祉力向上による地域課題の解決を図ることを目的とする。
----	---

市立小学校(実施校：10校)

(単位：人、回、人)

学校名	学年	在席数	回数	延べ参加人数	内容
長峰小学校	4年	46	2	104	車椅子・白杖・ヘルプマーク
稲城第一小学校	4年	90	2	176	車椅子・白杖
稲城第四小学校	4年	86	3	260	交流(聴覚)・白杖・点字
平尾小学校	4年	112	3	312	手話・白杖・点字

稲城第三小学校	特支	3	1	3	白杖・車椅子
稲城第三小学校	4年	69	2	128	白杖・車椅子
城山小学校	4年	29	4	102	車椅子・手話・白杖・点字
向陽台小学校	3年	69	2	64	車椅子・貸出（車椅子）
向陽台小学校	4年	58	2	112	白杖・点字
稲城第六小学校	4年	55	2	106	白杖・車椅子
稲城第七小学校	4年	96	3	270	白杖・手話・車椅子
若葉台小学校	4年	119	5	600	車椅子・手話・交流（聴覚）・白杖・点字

市立中学校（実施校：2校、未実施校：4校）

学校名	学年	在席数	回数	延べ参加人数	内容
稲城第一中学校	1年・特支	156	1	155	交流（聴覚）
稲城第一中学校	ボランティア部	40	1	40	点字
稲城第二中学校	1年	111	1	95	交流（聴覚）・手話

その他（実施校：1校）

学校名	学年	在席数	回数	延べ参加人数	内容
駒沢学園女子高等学校	2・3年（選択）	45	1	45	貸出（アイマスク、白杖）

ウ 研修

研修内容	福祉教育及びボランティア活動に関する新任教職員向け研修 知的発達障害疑似体験、点字・車椅子・白杖の体験、グループワーク 等
実施日	8月4日
受講者数	15人
会場	福祉センター・稲城第一中学校体育館

エ 児童・生徒のボランティア活動普及事業

登録校数	20校	○市内公立小・中学校18校 ○駒沢学園女子中・高等学校 ○若葉総合高等学校
活動費助成校	14校	○市内公立小・中学校13校 ○駒沢学園女子中・高等学校

(4) ふれあいセンター設置・運営事業

目的	稲城市内の小地域福祉活動を推進し、地域福祉の増進、福祉活動の組織化活動、地域住民への情報提供、身近な相談窓口などを目的に設置及び運営する。			
名称		所在地	開館日時	開設日
ふれあいセンター 平尾		平尾3-1-1-35-102 喫茶ポーポーの木内	月・水・金曜日 10時～15時	平成9年10月1日
ふれあいセンター 押立		押立410-3 ジョイハウスたまがわ集会室	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年4月25日
ふれあいセンター 坂浜		坂浜2996-2 稲城老人会館内	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年7月25日
ふれあいセンター 矢野口		矢野口1604 矢野口自治会館内	月・水・金曜日 10時～15時	平成10年11月9日
ふれあいセンター 百村・東長沼		百村7 福祉センター内	月・水・金曜日 10時～15時	平成14年10月1日

ふれあいセンター 向陽台	向陽台3-2 向陽台小学校内	月・水・金曜日 10時～15時	平成18年10月16日
ふれあいセンター 大丸	大丸1171 オーエンス健康プラザ内	月・木・金曜日 10時～15時	平成24年7月30日
ふれあいセンター 長峰	長峰2-1-1 長峰オアシス内	月・木・金曜日 10時～15時	平成30年10月1日

ア ふれあいセンター活動・利用状況

(単位：日、人)

区分		平尾	押立	坂浜	矢野口	百村 東長沼	向陽台	大丸	長峰	合計	平均	(日)
												(人)
4月	開設日数	12	12	5	12	12	12	12	12	89		11
	利用者数	120	50	36	116	97	83	90	134	726		91
5月	開設日数	11	12	12	12	12	12	10	12	93		12
	利用者数	141	35	66	114	86	79	65	141	727		91
6月	開設日数	10	13	13	13	13	13	14	13	102		13
	利用者数	112	61	98	112	107	72	82	144	788		99
7月	開設日数	11	10	12	12	11	12	12	12	92		12
	利用者数	305	44	122	95	120	82	51	194	1,013		127
8月	開設日数	9	11	10	9	10	8	11	10	78		10
	利用者数	201	40	89	89	79	60	76	128	762		95
9月	開設日数	11	11	11	11	11	11	11	11	88		11
	利用者数	266	81	89	96	76	57	58	122	845		106
10月	開設日数	12	12	12	12	12	11	12	12	95		12
	利用者数	246	45	77	126	72	72	109	194	941		118
11月	開設日数	12	12	12	12	12	12	11	12	95		12
	利用者数	236	63	100	132	82	80	86	193	972		122
12月	開設日数	11	10	10	10	10	11	10	11	83		10
	利用者数	210	48	100	75	128	89	85	182	917		115
1月	開設日数	10	10	10	10	11	10	9	10	80		10
	利用者数	242	58	64	98	86	80	73	140	841		105
2月	開設日数	10	10	10	10	10	10	11	10	81		10
	利用者数	177	37	86	123	95	57	74	133	782		98
3月	開設日数	12	12	12	12	12	12	12	12	96		12
	利用者数	207	60	133	80	139	102	93	131	945		118
合計	開設日数	131	135	129	135	136	134	135	137	1,072		134
	利用者数	2,463	622	1,060	1,256	1,167	913	942	1,836	10,259		1,282
月 平均	開設日数	11	11	11	11	11	11	11	11	88		11
	利用者数	205	52	88	105	97	76	79	153	855		107

(5) ふれあい・いきいきサロン推進事業

目的	地域住民が自主的に地域の中で気軽に集まる場所をつくり、相互交流を促進する取り組みを支援することにより、地域における生活を支える「つながりのネットワークづくり」を進め、「ともに支えみんなでつくる思いやりのまち」の実現を目指す。			
登録サロン数	13 箇所（内新規 0 箇所）			
年間延べ開催数	386 回			
年間延べ参加者数	3,129 人（内新規 193 人）			
年間延べボランティア参加者数	1,203 人（内新規 59 人）			
交流会	実施日	3月7日	参加者数	21 人（10団体15人、関係機関6人）

(6) 稲城市介護支援ボランティア制度

目的	介護予防事業の一つとして、65歳以上の方が介護支援ボランティア活動を通じて地域貢献や社会活動に参加することで、より元気にいきいきとした地域社会になることを目的とする。
----	---

ア 登録者数累計

(単位：人)

区分	令和5年度 登録者数累計	令和4年度 登録者数累計
年度末	936	923

イ 交付金

(単位：人、円)

ポイント数	申請者	交付金額
1,000	21	21,000
2,000	68	136,000
3,000	23	69,000
4,000	21	84,000
5,000	46	230,000
合計	179	540,000

(7) プチハンズ

(単位：人)

目的	ボランティアが講師となり、手芸講習会を開催する。	
実施月	参加者数	作品名
4月	13	節句のつるし飾り
5月	10	パッチワークのコースター
6月	8	さるぼぼの置き物
7月	6	うちわ飾り
9月	10	サンタクロースのオーナメント
10月	12	お薬手帳・保険証入れ
12月	20	干支の置物（辰）
1月	16	うさぎのおひなさま
2月	9	パッチワークの小物入れ
3月	12	おさるさんポーチ
合計	116	

11 福祉センター運営事業（総務係）

目的	福祉センター指定管理事業者として、稲城市福祉センター条例に基づき、適正かつ円滑に管理し、市民等に対するサービスの向上に努め、地域福祉の一層の増進を図る。
----	--

(1) 施設貸出し内容

開館日	年間（ただし、祝日、年末年始を除く）
開館時間	8時30分～17時
利用できる団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者及びその家族、並びにそれらを構成員とする団体 ・ 施設管理者に登録してあるボランティア及びその団体 ・ 福祉・保健・医療関係団体 ・ その他、施設管理者が使用することを適当と認めた団体
利用できる部屋	介護予防教室、第1会議室、第2会議室

(2) 団体別利用状況

（単位：件、人）

月	区分	社協	手話講習会	障害者団体	ボランティア団体	福祉関係団体	市役所	高齢者団体	ふれあいセンター	その他	合計
4	利用件数	73	0	5	16	3	7	7	0	0	111
	利用者数	480	0	43	134	44	63	84	0	0	848
5	利用件数	55	3	7	16	9	3	10	0	0	103
	利用者数	391	43	94	147	120	16	106	0	0	917
6	利用件数	75	12	11	14	9	3	8	0	0	132
	利用者数	419	143	87	131	151	14	84	0	0	1,029
7	利用件数	73	8	10	16	7	3	8	0	0	125
	利用者数	532	82	59	153	64	10	83	0	0	983
8	利用件数	74	5	11	8	3	2	11	0	0	114
	利用者数	421	48	95	122	25	37	104	0	0	852
9	利用件数	73	9	9	13	4	4	10	0	0	122
	利用者数	463	91	49	143	39	80	86	0	0	951
10	利用件数	69	8	8	16	6	6	14	0	0	127
	利用者数	433	81	70	167	48	137	108	0	0	1,044
11	利用件数	56	3	5	7	5	2	6	0	0	84
	利用者数	357	28	53	77	42	42	57	0	0	656
12	利用件数	64	10	20	11	4	2	8	0	0	119
	利用者数	440	88	110	132	32	34	73	0	0	909
1	利用件数	61	6	10	15	3	2	9	0	0	106
	利用者数	422	80	73	148	19	9	97	0	0	848
2	利用件数	60	9	12	12	5	0	8	0	0	106
	利用者数	410	85	115	158	36	0	80	0	0	884
3	利用件数	68	8	11	16	8	0	7	1	0	119
	利用者数	532	74	62	163	102	0	78	4	0	1,015
合計	利用件数	801	81	119	160	66	34	106	1	0	1,368
	利用者数	5,300	843	910	1,675	722	442	1,040	4	0	10,936

(3) 管理業務実施状況（修繕）

修繕箇所	修繕理由
2階事務室FAX障害対応修繕	FAX回線の断線に伴う配線修繕
1階事務室エアコンドレン水漏修繕	経年劣化による漏水の発生に伴う修繕
空調機チラーユニット修繕	経年劣化によるプリント基板等の交換
介護予防教室水栓修繕	経年劣化による流しの水栓故障に伴う修繕

(4) 利用団体懇談会

内容	意見交換等
実施日	12月14日
参加団体	12団体 14人
会場	福祉センター

12 生活介護・就労継続支援事業（通所事業係）

項目	目的				
生活介護	介護を必要とする方に、排泄や食事等の介助を行うとともに、創作活動の機会を提供する。				
就労継続支援	一般企業等での就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のための支援をする。				
所在地	通所訓練室	百村7 福祉センター内			
	梨の郷				
	エイトピア工房	平尾1-9-1 複合施設ふれんど平尾内			
	喫茶陽だまり	向陽台6-7 城山文化センター内			
事業開始	通所訓練室	昭和57年11月			
	梨の郷	平成23年4月			
	エイトピア工房	平成16年10月			
	喫茶陽だまり	平成9年4月			
開所日時	通所訓練室	月曜日～金曜日 10時～15時 (延長15時～18時)			
	梨の郷				
	エイトピア工房	月曜日～金曜日 9時30分～15時30分			
	喫茶陽だまり	月曜日～金曜日 10時～15時30分 (土・日曜、祝日、第1、3、5月曜日閉所)			
在籍者数 出席率	施設名	令和5年度末		令和4年度末	
		在籍者(人)	出席率(%)	在籍者(人)	出席率(%)
	通所訓練室・梨の郷	19	78.4	20	75.7
	エイトピア工房	36	76.7	38	74.3
	喫茶陽だまり				
合計・平均	55	77.6	58	75.0	

主な作業 (活動)	通所訓練室	生活訓練、機能訓練、音楽療法等	
	梨の郷	音楽活動、運動、余暇活動等	
	エイトピア工房	パウンドケーキ・クッキー等の製造、下請け作業、乾燥野菜等作り、農作業等	
	喫茶陽だまり	喫茶業務	
作業収入 (就労継続支援)	区分	令和5年度 (円)	令和4年度 (円)
	製パン製菓	6,814,065	6,253,023
	自主製品	639,735	882,011
	下請作業	721,621	683,991
	喫茶店	2,235,440	1,784,700
	合計	10,410,861	9,603,725
利用者工賃 (就労継続支援)	区分	令和5年度 (円)	令和4年度 (円)
	工賃総額	4,681,940	4,653,537
	平均工賃/月	11,705	11,490
外出事業 (就労継続支援)	9月	どんぐり拾い大会	
	12月	クリスマスチャリティーミュージカル観劇	
出店事業 (就労継続支援)	6月	味の素スタジアム (東京ヴェルディ試合会場での販売)	
	8月	味の素スタジアム (東京ヴェルディ試合会場での販売)	
	10月	味の素スタジアム (東京ヴェルディ試合会場での販売)	
	10月	Iのまちいなぎ市民まつり	
	11月	遊びと癒しの森	
	11月	ふれんど平尾まつり	
	11月	城山文化センターまつり	
	11月	歳末たすけあいバザー	
	12月	稲城市役所 (障害者週間展示会場での販売)	
3月	第2文化センターまつり		
保護者会等	4月	【就労継続】個人面談	
	5月	【生活介護】保護者会	
	5月	【就労継続】保護者会	
	12月	【生活介護】保護者会・親なき後を考える成年後見制度について	
	2～3月	【生活介護】個人面談	

13 障害者相談支援事業（在宅支援係）

(1) 生活相談

目的	障害者及びその家族の地域における生活を支援し、在宅の障害者の自立及び社会参加の促進を図る。
----	---

ア 障害別支援方法内訳(延べ人数)

(単位：人)

令和5年度 区分	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳 機能	その他	合計
訪問	34	10	105	349	31	1	74	604
面接	37	4	7	210	5	0	41	304
同行	3	15	10	120	2	0	1	151
電話	80	30	140	618	35	0	48	951
文書	0	1	21	13	0	0	0	35
ファックス	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	20	0	13	75	8	0	56	172
個別支援会議	3	0	0	9	0	0	1	13
関係機関調整	224	31	164	1,220	38	15	42	1,734
合計	401	91	460	2,614	119	16	263	3,964

(単位：人)

令和4年度 区分	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳 機能	その他	合計
訪問	22	19	109	279	31	3	46	509
面接	26	0	12	237	0	11	25	311
同行	0	2	3	92	0	1	1	99
電話	66	8	102	686	6	33	41	942
文書	1	0	16	8	0	0	0	25
ファックス	0	0	0	0	0	0	0	0
メール	0	0	4	123	0	12	65	204
個別支援会議	0	10	0	19	0	0	5	34
関係機関調整	45	20	141	1,152	10	15	117	1,500
合計	160	59	387	2,596	47	75	300	3,624

イ 障害別支援内容内訳（延べ人数）

（単位：人）

令和5年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
福祉サービスの利用	16	7	30	196	3	0	5	257
社会資源の活用	19	10	13	138	6	0	32	218
権利擁護の案内	0	0	2	3	0	0	0	5
専門機関の紹介	3	0	1	1	2	0	11	18
障害支援区分認定調査	20	6	66	113	37	1	81	324
ケアプランの作成・調整	0	0	2	1	0	0	0	3
ひきもり相談	28	0	15	213	9	0	35	300
その他	97	35	176	728	26	0	57	1,119
合計	183	58	305	1,393	83	1	221	2,244

（単位：人）

令和4年度	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	合計
区分								
福祉サービスの利用	6	14	17	242	0	13	9	301
社会資源の活用	3	3	1	101	1	7	7	123
権利擁護の案内	2	0	4	9	0	0	0	15
専門機関の紹介	3	2	0	2	0	0	3	10
障害支援区分認定調査	23	7	52	59	32	2	18	193
ケアプランの作成・調整	0	0	0	0	0	0	0	0
ひきもり相談	0	0	1	79	0	0	70	150
その他	89	3	167	944	4	39	72	1,318
合計	126	29	242	1,436	37	61	179	2,110

(2) 計画相談支援・障害児相談支援

目的	障害者(児)の地域における自立した生活を支えていくために、本人が抱える課題の解決や、適切なサービス利用に向けてケアマネジメントを行い、本人及び本人を取り巻く状況の変化に応じて、継続して課題の解決や適切なサービス利用を支援する。			
契約利用者数	令和5年度	109人	令和4年度	116人

(3) 地域自立支援協議会

目的	障害がある方が地域でよりよく生活することができるよう、地域の障害福祉関係者の連携及び支援体制について関係者が協議を行う。		
実施日 ・ 内容	第1回	7月10日	部会報告について、第四次稲城市障害者計画・第7期稲城市障害福祉計画・第3期障害児福祉計画他
	第2回	9月11日	部会報告について、第四次稲城市障害者計画・第7期稲城市障害福祉計画・第3期障害児福祉計画他
	第3回	11月13日	部会報告について、第四次稲城市障害者計画・第7期稲城市障害福祉計画・第3期障害児福祉計画他
	第4回	2月19日	部会報告について、稲城市障害福祉プラン（案）について他
	第5回	3月18日	部会報告について、稲城市障害福祉プランについて他

14 有償家事援助事業（いなぎほっとサービス）（在宅支援係）

目的	高齢者世帯、心身障害者（児）のいる世帯、難病等の病人のいる世帯、緊急に援助を必要とする世帯などを対象に、市民同士の支え合いによる家事援助等を提供する。
----	---

(1) サービス提供状況 (単位：件)

区分	令和5年度		令和4年度	
	利用件数	サービス提供時間	利用件数	サービス提供時間
4月	301	335時間 40分	371	414時間 25分
5月	306	341時間 15分	388	411時間 10分
6月	320	355時間 10分	407	426時間 15分
7月	285	337時間 30分	361	379時間 50分
8月	258	314時間 15分	366	392時間 5分
9月	272	310時間 40分	381	394時間 50分
10月	286	333時間 10分	346	361時間 40分
11月	286	324時間 40分	300	309時間 55分
12月	273	334時間 15分	304	335時間 25分
1月	249	282時間 35分	272	305時間 25分
2月	257	308時間 15分	304	332時間 0分
3月	244	317時間 40分	360	408時間 35分
合計	3,337	3,895時間 5分	4,160	4,471時間 35分

(2) 活動会員研修会

実施日	9月22日
受講者数	8人
講師	ととのえや 坂上照美氏
内容	終活と整理整頓 “選活 ～select life～”
場所	福祉センター

実施日	3月22日
参加者数	8人
内容	交流会 ハーバリウム体験
場所	福祉センター

15 ヘルパーステーション事業（在宅支援係）

(1) 障害者総合支援法に基づくホームヘルプサービス等

目的	障害者総合支援法に基づき、知的、精神、身体障害者へホームヘルプサービス及びガイドヘルプサービスを提供する。
----	---

ア 居宅介護

(単位：件)

区分	令和5年度			令和4年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	109	110時間	45分	85	85時間	45分
5月	108	108時間	45分	73	70時間	0分
6月	115	116時間	30分	72	59時間	30分
7月	93	93時間	45分	70	57時間	0分
8月	99	99時間	15分	68	57時間	45分
9月	93	96時間	15分	69	58時間	30分
10月	93	99時間	45分	68	55時間	15分
11月	101	103時間	45分	74	63時間	15分
12月	89	96時間	0分	90	82時間	15分
1月	89	89時間	30分	98	89時間	0分
2月	97	97時間	0分	88	80時間	0分
3月	107	108時間	45分	113	101時間	0分
合計	1,193	1,220時間	0分	968	859時間	15分

イ 重度訪問介護

(単位：件)

区分	令和5年度			令和4年度		
	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間	
4月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
5月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
6月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
7月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
8月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
9月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
10月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
11月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
12月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
1月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
2月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
3月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
合計	0	0時間	0分	0	0時間	0分

ウ 同行援護事業（視覚障害者ガイドヘルパー）

（単位：件）

区分	令和5年度		令和4年度	
	利用件数	サービス提供時間	利用件数	サービス提供時間
4月	28	87時間 30分	29	91時間 0分
5月	25	65時間 30分	23	67時間 30分
6月	16	34時間 0分	27	77時間 30分
7月	19	51時間 0分	15	31時間 0分
8月	15	34時間 30分	15	30時間 0分
9月	17	43時間 0分	22	75時間 0分
10月	21	53時間 30分	22	50時間 30分
11月	17	47時間 0分	23	42時間 0分
12月	21	51時間 30分	22	40時間 0分
1月	19	46時間 0分	16	33時間 0分
2月	20	47時間 0分	18	47時間 30分
3月	28	69時間 30分	21	57時間 30分
合計	246	630時間 0分	253	642時間 30分

エ 移動支援事業（精神障害者・知的障害者ガイドヘルパー）

（単位：件）

区分	令和5年度		令和4年度	
	利用件数	サービス提供時間	利用件数	サービス提供時間
4月	76	251時間 0分	89	273時間 0分
5月	81	260時間 30分	78	225時間 30分
6月	73	239時間 30分	81	242時間 0分
7月	70	238時間 30分	80	242時間 30分
8月	71	228時間 30分	95	279時間 30分
9月	68	232時間 0分	87	261時間 30分
10月	64	215時間 30分	89	260時間 0分
11月	67	238時間 30分	86	257時間 0分
12月	67	244時間 0分	81	244時間 30分
1月	65	212時間 0分	78	236時間 0分
2月	66	217時間 30分	74	227時間 30分
3月	62	215時間 15分	82	249時間 30分
合計	830	2,792時間 45分	1,000	2,998時間 30分

(2) 稲城市生活支援ホームヘルプサービス事業

目的	概ね65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみ世帯で、介護保険の要介護認定を受けていない方、または認定の結果を待たれている方を対象にホームヘルパーを派遣し、日常生活に必要な家事等を行うことで自立した生活が継続できるように支援する。
内容	調理・掃除・洗濯・買い物などの家事。週に2時間まで派遣

派遣状況

(単位：件)

区分	令和5年度			令和4年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
5月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
6月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
7月	0	0時間	0分	8	8時間	0分
8月	3	3時間	0分	0	0時間	0分
9月	4	4時間	0分	0	0時間	0分
10月	4	4時間	0分	5	5時間	0分
11月	3	3時間	0分	10	10時間	0分
12月	0	0時間	0分	8	8時間	0分
1月	3	3時間	0分	0	0時間	0分
2月	3	3時間	0分	0	0時間	0分
3月	0	0時間	0分	0	0時間	0分
合計	20	20時間	0分	31	31時間	0分

(3) 稲城市ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

目的	日常生活を営むのに支障のあるひとり親家庭に対して、一定の期間ホームヘルパーを派遣し、日常生活に必要なサービスを行う。
内容	保育園等への送迎、子どもの見守り、必要な家事全般

派遣状況

(単位：件)

区分	令和5年度			令和4年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	14	34時間	0分	13	28時間	0分
5月	14	35時間	0分	12	28時間	30分
6月	12	29時間	30分	16	32時間	30分
7月	12	28時間	30分	11	23時間	0分
8月	8	21時間	30分	9	22時間	30分
9月	15	35時間	0分	14	26時間	0分
10月	13	30時間	30分	14	27時間	0分
11月	13	31時間	0分	12	23時間	30分
12月	8	21時間	0分	10	24時間	30分
1月	10	24時間	30分	12	29時間	30分
2月	11	23時間	0分	14	34時間	30分
3月	13	23時間	30分	19	41時間	0分
合計	143	337時間	0分	156	340時間	30分

(4) 稲城市育児支援ヘルパー事業

目的	妊産婦や1歳未満（多胎児の場合は2歳未満）の乳児のいる家庭で、体調不良により家事や育児を行うことが困難な家庭に対して、ヘルパーを派遣しサービスを行う。
内容	食事の準備・片付け・買い物・掃除・洗濯などの家事援助。授乳・おむつ交換・沐浴などの育児援助。乳幼児健診・予防接種を受ける際の付き添い援助。乳幼児の兄又は姉の世話。その他育児に必要な援助

派遣状況

(単位：件)

区分	令和5年度			令和4年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	7	14時間	30分	11	22時間	30分
5月	24	36時間	30分	8	17時間	30分
6月	31	48時間	30分	12	23時間	30分
7月	39	71時間	30分	23	67時間	30分
8月	20	35時間	0分	17	44時間	30分
9月	3	6時間	0分	15	32時間	30分
10月	18	32時間	30分	21	37時間	0分
11月	14	20時間	0分	44	84時間	30分
12月	7	14時間	30分	48	73時間	30分
1月	15	32時間	30分	32	51時間	0分
2月	18	30時間	30分	40	51時間	30分
3月	20	38時間	30分	26	33時間	30分
合計	216	380時間	30分	297	539時間	0分

(5) 介護予防・日常生活支援総合事業

目的	介護予防・日常生活支援総合事業の第一号訪問事業として、要支援状態にある利用者に適正なサービスを提供すること目的とする。
内容	掃除・洗濯などの家事等日常生活上の支援を行う。

派遣状況

(単位：件)

区分	令和5年度			令和4年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	78	78時間	0分	70	73時間	0分
5月	89	89時間	0分	68	70時間	0分
6月	97	97時間	0分	75	81時間	0分
7月	96	96時間	0分	70	86時間	0分
8月	86	86時間	0分	65	75時間	0分
9月	98	98時間	0分	68	77時間	0分
10月	99	99時間	0分	57	58時間	0分
11月	91	91時間	0分	66	77時間	0分
12月	97	97時間	0分	59	64時間	0分
1月	82	82時間	0分	54	60時間	0分
2月	90	90時間	0分	52	57時間	0分
3月	93	93時間	0分	63	73時間	0分
合計	1,096	1,096時間	0分	767	851時間	0分

(6) ヘルパー研修

目的	ヘルパーのスキルアップ及び今後のヘルパー派遣事業の質的な向上を図ることを目的とする。また介護職員処遇改善加算を請求するための義務であるため研修を実施する。
内容	必要な課題をテーマとして実施

第1回

実施日	5月19日
受講者数	16人
内容	ヘルパーミーティング 情報交換会
会場	福祉センター

第2回

実施日	6月12日
受講者数	7人
講師	稲城市おやこ包括支援センター課職員
内容	沐浴と乳児のお世話
会場	福祉センター

第3回

実施日	10月23日
受講者数	9人
講師	滝乃川学園色えんぴつ 斎藤智裕氏
内容	移動支援の基礎知識
会場	福祉センター

第4回

実施日	12月11日
受講者数	4人
講師	稲城消防署 職員
内容	普通救命講習
会場	福祉センター

第5回

実施日	1月17日
受講者数	7人
講師	一般社団法人権利擁護支援プロジェクトともす 川村孝俊氏
内容	高齢者虐待の防止と権利擁護～養護者による虐待～
会場	福祉センター

16 意思疎通支援事業（在宅支援係）

目的	手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより聴覚障害者の福祉の増進を図る。
内容	学校関係、受診、講演会、官公署などへ同行して通訳を行う。

(1) 稲城市手話奉仕員派遣状況

(単位：件)

区分	令和5年度			令和4年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	17	32時間	55分	10	10時間	55分
5月	16	34時間	50分	14	20時間	30分
6月	23	35時間	53分	19	31時間	0分
7月	22	40時間	55分	28	34時間	25分
8月	11	16時間	12分	12	12時間	45分
9月	17	30時間	0分	19	25時間	16分
10月	22	34時間	26分	11	17時間	30分
11月	14	30時間	45分	30	51時間	52分
12月	19	41時間	42分	13	22時間	25分
1月	18	40時間	0分	17	39時間	25分
2月	16	27時間	30分	14	23時間	39分
3月	14	16時間	55分	13	13時間	10分
合計	209	382時間	3分	200	302時間	52分

(2) 東京都手話通訳・要約筆記（按分派遣を含む）派遣状況

(単位：件)

区分	令和5年度			令和4年度		
	利用件数	派遣時間		利用件数	派遣時間	
4月	2	4時間	25分	0	0時間	0分
5月	2	4時間	45分	0	0時間	0分
6月	4	14時間	0分	4	7時間	50分
7月	2	4時間	30分	1	4時間	38分
8月	3	6時間	5分	4	8時間	18分
9月	2	6時間	3分	2	2時間	5分
10月	7	15時間	40分	3	3時間	50分
11月	5	13時間	12分	0	0時間	0分
12月	5	17時間	41分	2	2時間	25分
1月	6	15時間	27分	5	11時間	0分
2月	4	8時間	54分	5	10時間	59分
3月	5	12時間	54分	1	1時間	30分
合計	47	123時間	36分	27	52時間	35分

(3) 全国手話通訳者統一試験

実施日	12月2日
受講者数	0人
主体	全国手話研修センター/東京手話通訳者統一試験委員会
会場	日野市立多摩平交流センター（稲城市の割り当て）
補助対象	「筆記対策」研修0人、事前研修0人、全国手話通訳者統一試験0人、全国手話通訳者統一試験合格者0人

(4) 全国手話通訳者統一試験 現任移行研修

実施日	2月3日
会場	国立オリンピック記念青少年総合センター
受講者	2人

17 ファミリー・サポート・センター事業(在宅支援係)

(単位：人、件)

目的	地域で安心して子育てができるよう市民相互の助け合い活動として、ファミリー・サポート・センターを運営する。				
年度	令和5年度			令和4年度	
活動者数	46			55	
利用者数	148 (両方会員含)			122	
区分	利用件数	サービス提供時間		利用件数	サービス提供時間
4月	261	325時間	30分	172	187時間 0分
5月	263	319時間	30分	207	266時間 0分
6月	269	325時間	0分	237	307時間 30分
7月	236	324時間	0分	136	188時間 30分
8月	180	250時間	0分	114	130時間 30分
9月	209	266時間	0分	199	230時間 30分
10月	257	307時間	30分	273	326時間 30分
11月	225	313時間	30分	258	315時間 30分
12月	201	248時間	30分	211	264時間 0分
1月	180	248時間	0分	196	256時間 0分
2月	201	279時間	0分	226	263時間 0分
3月	183	284時間	30分	279	339時間 30分
合計	2,665	3,491時間	0分	2,508	3,074時間 30分

(1) 事業説明会

(単位：人)

実施日	会場	参加者	対象者別内訳	
			利用会員	活動会員
1月22日	福祉センター	2	2	0
3月29日	福祉センター	10	2	8
3月30日	福祉センター	16	4	12
合計		28	8	20

(2) 活動会員養成講習会

(単位：人)

実施日	内容	会場
8月28日	ファミサポとは、保育の心がまえ	福祉センター
8月30日	子どもの発達に応じたケアと遊び	福祉センター
9月6日	普通救命救急	福祉センター
9月11日	障害のある子の預かりについて ※稲城市子ども家庭支援センター研修とタイアップして実施	福祉センター
9月13日	子どもの事故の特徴と利用のポイント	福祉センター
9月15日	子どもの栄養と食生活、活動する際の留意点	福祉センター
		受講者数 15人
		うち新規登録会員数 6人

(3) 活動会員研修

実施日	11月30日
受講者数	9人
内容	交流会 会員同士の交流、日頃の悩みを共有する
会場	福祉センター

実施日	2月26日
受講者数	11人
講師	稲城市発達支援センターレスポ—いなぎ 中山正行氏
内容	発達障害の特性や対応方法について
会場	福祉センター

18 障害者地域活動支援センター（在宅支援係）

目的	障害のある方に創作活動等の機会を提供し、社会との交流及び地域生活支援の促進を図る。また、医療、福祉及び地域の関係機関との連携を強化し、地域で安心して心豊かに暮らせるように日常生活の相談や社会生活力・機能向上のための支援をする。
----	---

(1) 基礎的事業

ア プログラム利用

内容	不規則になりがちな生活のリズムを整えたり、対人関係の向上を図るためのプログラム（昼食会・朗読会・パソコン教室・外出支援・体操・美術等）を実施する。 延べプログラム数 281回
----	---

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和5年度	令和4年度
身体障害	11	13
重症心身障害	0	0
知的障害	316	273
精神障害	668	549
発達障害	92	46
高次脳機能障害	11	8
その他	9	0
合計	1,107	889

イ オープンスペース利用

内容	・障害者間の交流のための「たまり場」を提供した。		
	延べ利用者数	令和5年度	1,429人
		令和4年度	1,230人

利用者の障害区分 (単位：人)

区分	令和5年度	令和4年度
身体障害	15	13
重症心身障害	0	0
知的障害	349	306
精神障害	914	820
発達障害	109	55
高次脳機能障害	34	36
その他	8	0
合計	1,429	1,230

(2) 機能強化事業

ア 生活相談

利用者の障害区分

(単位：人)

区分	令和5年度	令和4年度
身体障害	13	27
重症心身障害	0	1
知的障害	507	282
精神障害	1,481	1,489
発達障害	268	285
高次脳機能障害	29	29
その他	14	10
合計	2,312	2,123

相談者

(単位：人)

区分	令和5年度	令和4年度
本人	2,164	1,963
家族	110	147
その他	38	13
合計	2,312	2,123

相談者内訳

(単位：人)

区分	令和5年度	令和4年度
新規利用者	19	12
再利用	425	392
登録者	1,868	1,719
合計	2,312	2,123

支援方法

(単位：人)

区分	令和5年度	令和4年度
訪問	197	144
来所相談	841	747
同行	15	14
電話	755	842
電子メール	279	153
個別ケア	1	2
関係機関	0	0
FAX	1	3
手紙	201	182
その他	22	36
合計	2,312	2,123

相談内容

(単位：人)

区分	令和5年度	令和4年度
福祉サービス利用	61	117
社会資源利用	13	30
障害や病気	10	12
健康・医療	116	102
不安の解消	186	148
とまりぎ	4	8
家族・人間関係	55	51
家計・経済	25	6
生活技術	67	91
就労	10	16
社会参加	14	16
余暇活動	39	34
権利擁護	0	3
センター利用	1,370	1,169
その他	342	320
合計	2,312	2,123

イ 関係機関との連絡調整

利用者の障害区分

(単位：人)

区分	令和5年度	令和4年度
身体障害	0	10
重症心身障害	0	0
知的障害	148	84
精神障害	240	398
発達障害	26	42
高次脳機能障害	1	13
その他	8	4
合計	423	551

支援方法

(単位：人)

区分	令和5年度	令和4年度
訪問	3	0
来所相談	15	25
同行	5	11
電話	235	342
電子メール	11	5
個別ケア	9	0
関係機関	0	1
F A X	0	0
手紙	79	85
その他	66	82
合計	423	551

調整内容

(単位：人)

区分	令和5年度	令和4年度
福祉サービス利用	77	159
社会資源利用	11	6
障害や病気	12	12
健康・医療	99	115
不安の解消	12	19
とまりぎ	1	8
家族・人間関係	4	9
家計・経済	10	1
生活技術	12	10
就労	7	14
社会参加	1	4
余暇活動	1	0
権利擁護	0	2
センター利用	135	112
その他	41	80
合計	423	551

ウ 訪問件数

(単位：件)

実施月	令和5年度	令和4年度
4月	11	13
5月	10	7
6月	12	10
7月	13	14
8月	24	8
9月	19	14
10月	16	11
11月	20	15
12月	17	15
1月	15	13
2月	23	13
3月	20	11
合計	200	144

エ ケースカンファレンス

実施日	内容
6月15日	知的障害のある利用者への今後の支援について
10月26日	知的障害のある利用者への今後の支援について
2月6日	知的障害のある利用者（3名）への今後の支援について
2月8日	知的障害のある利用者（3名）への今後の支援について
3月14日	精神障害のある利用者への今後の支援について（本人参加）

オ 精神保健福祉講演会

目的	市民を対象に精神障害に対する知識の普及及び理解促進を図る。
①	「精神疾患の基礎知識～神経症、発達障害などの基礎知識を学びましょう～」
実施日時	令和5年7月28日（金） 14時～15時30分
参加者数	16名
講師	特定医療法人研精会 稲城台病院 院長 永野 満 氏
会場	福祉センター
②	「睡眠の悩みとその対策-眠りの質を高めるために-」
実施日時	令和6年3月15日（金） 14時～15時30分
参加者数	13名
講師	特定医療法人研精会 稲城台病院 院長 永野 満 氏
会場	福祉センター

カ 精神保健福祉ボランティア養成講座

内容	精神保健福祉ボランティアと障害者地域活動支援センターメンバーの交流会
実施日時	令和6年3月19日（火） 14時～15時30分
参加者数	①精神保健福祉ボランティア 6人 ②障害者地域活動支援センターメンバー 5人
会場	福祉センター

精神保健福祉ボランティア活動者数（延べ人数）

活動内容	令和5年度	令和4年度
地活プログラムへの参加	23人	—

キ ひきこもりサロン とまりぎ

目的	ひきこもりがちな方に活動の機会を提供するために、毎月第2火曜日・第4木曜日の14時～16時に福祉センターで居場所を提供する。
----	--

年度	令和5年度	令和4年度
場所	福祉センター	・福祉センター ・オンライン
延べ参加人数	116人(+サポーター 23人)	90人(+サポーター 17人)
内容	おしゃべり、卓上ゲーム、その他	おしゃべり、卓上ゲーム、その他

ク 関係機関との業務連絡会議

安心・安全連絡会

目的	市内で知的障害者が安心・安全に生活していけるように、当事者家族と関係機関・団体が月に1回集まり、話し合いや情報協交換等を行う。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・つながりパークについて ・障害者週間のロビー展示について ・稲城市役所職員研修の協力について ・防災訓練について
実施	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第3木曜日 10時～12時 (5月、6月参加)

知的障害者交流会（つながりパークいなぎ）

実施日	場所	内容
6月4日	地域振興プラザ4階 会議室	知的障害者・発達障害者・重度心身障害児向けの新しい事業所の動きや様子を紹介。

19 苦情解決制度（総務係）

目的	社会福祉法第82条（社会福祉事業の経営者による苦情の解決）に基づき、当協議会が提供する福祉サービスに関わる利用者からの苦情の解決について、独自の苦情解決方法を有効に活用し、社協が実施する各種在宅福祉サービスの質の向上につなげていくことを目的とする。	
苦情受付件数	令和5年度	令和4年度
	申し立てなし	申し立てなし

20 高齢者無料職業紹介所（はつらつワーク稲城）

（単位：人、件）

目的	高齢者の生きがいの増進と収入の確保を図る。無料職業紹介・相談を行い地域社会における自立の促進を図り、地域福祉の推進に寄与する。	
求職・相談内容	令和5年度	令和4年度
新規求職者数	490	452
再来求職者数	779	736
閲覧者数	118	102
紹介件数	280	341
就職者数	94	74
自所受求人件数	888	966

21 市防災倉庫等備品整備点検等事業（地域福祉係）

目的	市内の防災倉庫備品の整備点検や地震自動開錠ボックスの点検等を行う。					
点検内容	内容		令和5年度		令和4年度	
	市内防災倉庫点検・整備	自主防災倉庫	21 か所	27 回	21 か所	21 回
		学校防災倉庫	19 か所	23 回	19 か所	20 回
		市防災倉庫	12 か所	17 回	12 か所	14 回
		文化センター関係	5 か所	5 回	5 か所	6 回
		その他防災倉庫	9 か所	9 回	9 か所	9 回
	地域配備消火器点検		378 か所	75 回	371 か所	104 回
	災害対策指定井戸調査		33 か所	33 回	30 か所	30 回
	地震自動開錠ボックス点検		9 か所	18 回	6 か所	72 回
ガス発電機点検・整備		165 台	165 回	165 台	165 回	

22 稲城市福祉権利擁護センター（あんしん・いなぎ）

目的	高齢者及び障害者等が住み慣れたまちで安心して暮らすことができるよう、既存の福祉サービス等も活用しながら個人の自己選択、決定を尊重する視点から相談事業、福祉サービス利用援助事業、稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会の運営等により支援を行う。
----	---

(1) 福祉サービス利用援助事業

ア 活動時間と相談件数

区分		令和5年度		令和4年度	
		活動時間	相談件数	活動時間	相談件数
福祉サービス利用援助事業対象	認知症高齢者	584.5 時間	1,336 件	862.5 時間	1,214 件
	知的障害者	326.5 時間	869 件	352.0 時間	884 件
	精神障害者	537.5 時間	909 件	647.5 時間	1,151 件
	その他	12.5 時間	28 件	0.0 時間	6 件
上記の対象拡大	虚弱高齢者	0.0 時間	0 件	0.0 時間	0 件
	身体障害者	18.5 時間	26 件	32.0 時間	28 件
	その他	0.0 時間	0 件	0.0 時間	0 件
合計		1,479.5 時間	3,168 件	1,894.0 時間	3,283 件

イ 契約者数

(単位：人)

区分		令和5年度			令和4年度		
		新規契約者数	解約者数	年度末契約者数	新規契約者数	解約者数	年度末契約者数
福祉サービス利用援助事業対象	認知症高齢者	10	12	33	11	12	35
	知的障害者	2	1	17	1	4	16
	精神障害者	2	6	25	1	0	29
	その他	1	0	1	0	0	0
	小計	15	19	76	13	16	80
上記の対象拡大	虚弱高齢者	0	0	0	0	0	0
	身体障害者	1	0	3	0	1	2
	その他	0	0	0	0	0	0
合計		16	19	79	13	17	82

(2) 相談事業（相談者数）

区分	令和5年度	令和4年度
認知症高齢者	126 人	128 人
知的障害者	20 人	33 人
精神障害者	44 人	53 人
その他	26 人	36 人
虚弱高齢者	0 人	0 人
身体障害者	0 人	0 人
その他	2 人	0 人
合計	218 人	250 人

※上表の相談内容別件数（複数相談あり）

区分	令和5年度	令和4年度
成年後見制度	0件	47件
権利侵害	33件	1件
消費者被害	1件	2件
多重債務	0件	0件
相続・財産	7件	2件
苦情	17件	10件
その他	160件	188件
合計	218件	250件

(3) 高齢者・障害者のための法律相談

区分	令和5年度	令和4年度
高齢者	12件	15件
障害者	4件	7件
合計	16件	22件

(4) 稲城市保健福祉サービス苦情解決委員会

区分	令和5年度	令和4年度
苦情申立件数	0件	1件

23 地域における公益的な取り組み

経過内容	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、基本的に「くれぱ！」は全面的な中止とした。 稲城市社会福祉法人連絡協議会の地域公益活動としてフードドライブを実施している。
------	---

24 職員研修

(1) 総務係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
生活福祉資金新任職員研修会(償還編)	2	6月13日	東京都社会福祉協議会
都内子ども食堂関係者向け学習会	1	7月11日	東京都社会福祉協議会
区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会	2	9月29日	東京都社会福祉協議会
受験生チャレンジ支援貸付事業相談員研修	1	10月3日	東京都社会福祉協議会

(2) 地域福祉係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
新任者向けボランティア保険基本手続き説明会	1	5月12日	東京都社会福祉協議会

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
東京都共同募金会地区協力会・配分推薦委員会事務説明会	1	6月12日	東京都共同募金会
ひきこもり支援者向け研修・ひきこもり概論	1	9月5日	東京都
区市町村社協「地域福祉コーディネーター等養成研修<実践編>	1	7月25日 9月22日 10月20日 12月1日	東京都社会福祉協議会

(3) 在宅支援係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
区市町村社会福祉協議会新任職員研修	1	5月26日 6月5日 6月16日 7月31日	東京都社会福祉協議会
稲城市発達支援講座	3	6月23日 9月22日	稲城市レスポ-いなぎ
東京都相談支援従事者現任研修	3	6月～9月 全5日	東京都心身障害者福祉センター
南多摩ブロック職員の会 局長会補助研修 「タイムマネジメント」について	1	8月9日	南多摩ブロック職員の会
障害者虐待研修	3	8月21日	エイトピア工房
東京都サービス管理責任者基礎研修及び児童発達支援管理責任者基礎研修※動画視聴	1	9月4日 ～ 5日	東京都心身障害者福祉センター
アセスメントやモニタリングの重要性とケース記録の取り方	1	10月17日	東京都社会福祉協議会 住民参加型たすけあい活動部会
思春期・青年期支援研修（ひきこもりケースの対応）	1	10月25日	都立多摩総合精神保健福祉センター
ファミリー・サポート・センター全国アドバイザー講習会	1	10月27日	女性労働協会
精神保健福祉研修「障害年金や法律問題研修」	1	11月8日	都立多摩総合精神保健福祉センター
精神保健福祉研修「オープンダイアログ」	1	11月30日	都立多摩総合精神保健福祉センター
依存症支援者研修「アディクション研修」	1	12月6日	都立多摩総合精神保健福祉センター
南多摩ブロック職員の会研修「ライフプランとお金の基礎知識」	1	12月6日	南多摩ブロック職員の会
依存症支援者研修「アルコール依存症」	1	12月18日	都立中部総合精神保健福祉センター

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
近隣市ファミリー・サポート・センターアドバイザー交流会	1	2月7日	青梅市ファミリー・サポート・センター
南多摩ブロック職員の会研修 「社協職員のための安全運転講義」	2	2月21日	南多摩ブロック職員の会

(4) 稲城市福祉権利擁護センター (あんしん・いなぎ)

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
成年後見制度基礎研修	4	4月27日 5月31日	多摩南部成年後見センター
動画研修プログラム③「成年後見制度の基本理念と概要」	2	4月下旬 ～8月下旬	多摩南部成年後見センター
動画研修プログラム⑧「支援のための法律知識」	1	4月下旬 ～8月下旬	多摩南部成年後見センター
動画研修プログラム⑨「消費生活相談の実態とその対応」	1	4月下旬 ～8月下旬	多摩南部成年後見センター
動画研修プログラム⑩-2「介護保険制度」	1	4月下旬 ～8月下旬	多摩南部成年後見センター
動画研修プログラム⑩-4「後期高齢者医療制度」	1	4月下旬 ～8月下旬	多摩南部成年後見センター
動画研修プログラム⑪「後継人からの実践レポート」	1	4月下旬 ～8月下旬	多摩南部成年後見センター
区市町村苦情対応機関基礎研修 福祉サービスにおける苦情対応機関の役割	1	5月29日	福祉サービス運営適正化委員会事務局
精神保健福祉研修 (前期) 精神保健福祉基礎研修1	1	6月22日	東京都立多摩総合精神保健センター
精神保健福祉研修 (前期) 精神保健福祉基礎研修2	1	7月4日	東京都立多摩総合精神保健センター
専門員研修「年金制度」	1	7月26日	東京都社会福祉協議会
東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	1	7月25日 ～8月22日 10月4日	東京都福祉保健財団
精神保健福祉研修 (前期) 相談・支援力向上研修	1	7月27日	東京都立多摩総合精神保健センター
専門員フォローアップ研修 「アセスメントについて」	1	11月7日	東京都社会福祉協議会
新任生活支援員研修会	7	12月6日 12月14日	東京都社会福祉協議会
苦情対応機関専門研修 「苦情相談対応力向上に向けて」	1	2月1日	福祉サービス運営適正化委員会事務局

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
専門員実践力強化研修会《現任者研修》	1	2月8日 ～9日	全国社会福祉協議会
市民講座 公証人から教わろう！ 「相続・遺言」について	18	2月28日	稲城市福祉権利擁護センター あんしん・いなぎ
専門員研修実践力強化研修会初任者研修	2	2月29日	東京都社会福祉協議会
第3回成年後見制度推進機関フォローアップ研修	1	3月13日	東京都社会福祉協議会
現任生活支援員研修※オンライン	16	3月6日 ～ 19日	稲城市福祉権利擁護センター あんしん・いなぎ

(5) 高齢者無料職業紹介所（はつらつワーク稲城）

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
職員実務研修①	1	6月12日	東京しごと財団
職員実務研修③	1	10月16日	東京しごと財団
職員実務研修④	1	11月13日	東京しごと財団
公正採用選考人権啓発推進員研修	1	12月18日	府中公共職業安定所
職員実務研修⑥	1	1月19日	東京しごと財団

(6) 通所事業係

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
防火・防災管理新規講習	1	6月26日 ～27日	東京消防庁
東京都障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員コース）※オンライン講義	2	7月25日～ 8月18日	東京都福祉保健財団
東京都障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員コース）※オンライン演習	1	8月22日	東京都福祉保健財団
東京都障害者虐待防止・権利擁護研修（障害者福祉施設等職員コース）※オンライン演習	1	8月28日	東京都福祉保健財団
障害者虐待防止・権利擁護研修（職場内伝達研修）	10	9月4日	通所事業係 エイトピア工房

(単位：人)

研修内容	受講者数	受講日	主催者
東京都サービス管理責任者更新研修※オンライン	1	9月12日 ～15日	公益財団法人総合健康推進財団
東京都サービス管理責任者更新研修	1	10月2日	公益財団法人総合健康推進財団
障害者虐待防止・権利擁護研修 (職場内伝達研修)	8	10月4日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
静的弛緩誘導法研修	12	10月24日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
食品衛生実務講習会※オンライン	2	11月8日	東京都南多摩保健所
意思決定支援研修(東京都社会福祉協議会講師派遣事業)	14	12月4日	東京都社会福祉協議会
障害者虐待防止・権利擁護研修 (職場内伝達研修)	7	12月6日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷
障害者虐待防止・権利擁護研修 (職場内伝達研修)	9	2月7日	通所事業係 通所訓練室・梨の郷